

お熊甲祭

国の重要無形民俗文化財に指定され、毎年9月20日に行われるお熊甲祭。天狗面をつけた猿田彦がかねや太鼓に合わせて踊りながら祭りを先導し、屈強の若い衆が20メートルもある真紅の杵旗を担ぐ。猿田彦の先導でみこしは本社に参入。お旅所である加茂原で行われるお練りでは、杵旗を地上すれすれまで傾ける「島田くずし」が披露され、祭りは最高潮に。祭りの迫力を目に焼き付けようと訪れた多くの観衆からは、拍手や歓声を送られた。

